

農業・食品産業競争力強化支援事業に関する事業評価シート

【事業名：植物工場リース支援事業】

東北農政局

都道府県名	市町村名	事業実施主体名	品目名	事業実施年度	成果目標の具体的な内容	取組内容			目標数値（年間収支）				事業評価の検証方法	費用対効果		事業計画の妥当性	適正な事業執行	地方農政局長等の意見	備考
						主なリース物件	推進事業の内容（既存施設有）	推進事業の内容（既存施設無）	現状値（計画時）	目標値（23年度）	結果（23年度）	達成率		計画値	結果				
秋田県	横手市	横手精工（株）	アイスプラント、ほうれんそう	21年度	純利益を20,502千円とする	完全人工光型植物工場栽培棚・ブース各16台 水耕栽培装置、照明装置、自動環境制御装置一式	該当なし	該当なし	0	20,502,000	916,000	4%	・平成23年度実施状況報告書の収支実績による ・平成23年度生産（売上）計画・実績を比較	1.01	0.62	1	1	震災の影響で23年4～6月まで市場流通が停滞、7～9月の間は節電対策として栽培装置の一部を停止、取組1年目の生育不良対策として栽培環境を改善したが、作付け回数が7.3回/年と目標の10.3回/年に届かず、出荷量が目標の1/3、単収が1/2となり、目標未達成となったものの黒字化が図られた。このため、栽培技術の確立による安定生産及び作付け回数の増加、生産コストの低減を図り、目標達成に向け取り組むこととしていることから、引き続き指導・助言を行っていく。	
福島県	相馬市	（株）アルプスビジネスクリエーション福島	トマト	21年度	純利益を12,500千円とする	太陽光利用型植物工場1棟3,300㎡ 内部設備、選果機、糖度計一式	該当なし	該当なし	0	12,500,000	-10,611,474	-85%	23年度収支報告書による	1.79	-0.14	1	1	出荷量は目標を上回ったものの、売上が伸びず赤字となった要因は、原発事故の風評被害により生食での販売先の確保が困難となり、加工用での取扱いとなったため、販売単価が低迷したことにより目標未達成となった。このため、定期的な放射性物質検査及び検査結果の開示による安全性のアピール、生食での契約取引先の確保及び販売額の安定化に向けた粘り強いマーケティング活動の展開（直売、通信販売、イベント販売等）等に取り組む、早期の黒字化を目指すこととしていることから、引き続き指導・助言を行っていく。	